

科目名	精神保健福祉援助演習					開講 キャンパス	神 埼
担当者	橋 本 みきえ						
開講年次	4	開講期	通年	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	事例を用いたグループディスカッションを行うことで、自己の知識やコミュニケーション能力に気づき、発展・向上させることができるよう促す。またさまざまな方法で情報を収集し精神障害者の支援に役立てることができるようにロールプレイを取り入れた演習をおこなう。						
授業の 到達目標	①学生・社会人・専門職として、適切な態度や姿勢をとる事ができる。 ②自己理解や他者理解のために、必要な自己表現ができる。 ③記録の意味と方法について理解できる。 ④演習や他者との関わりを通し、自分を客観的に振り返ることができる。 ⑤精神障害者やその家族の特性を理解した面接技術を獲得する。 ⑥精神障害者への個別支援の技法を身につける。 ⑦精神障害者への集団支援の技法を身につける。 ⑧グループワークの進行、管理ができるようになる。 ⑨精神保健福祉領域での地域援助について理解できる。 ⑩主体的に考え行動できるようになる。						
学習方法	グループ討議・ロールプレイ・プレゼンテーション・講義						
テキスト及 び参考書等	毎日の新聞・資料を各自持参および教材提供						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○						
授業態度	◎	◎	◎	◎	◎	60	
受講者の発表	○	○			◎	10	
授業への参加度	○			◎		20	
その他	グループワークでの役割						10
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)							
通 年	第1週	精神障害者の障害について					
	第2週	精神障害者が使える社会資源についてグループ調査・討議					
	第3週	同上					
	第4週	同 発表					
	第5週	ケースワーク (ロールプレイ) 家族面接					
	第6週	ケースワーク (ロールプレイ) インテーク面接					
	第7週	ケースワーク (ロールプレイ) 地域での窓口相談					
	第8週	ケースワーク (ロールプレイ) 当事者の立場で					
	第9週	精神保健福祉援助の基礎知識					
	第10週	同上					
	第11週	グループワーク (ロールプレイ) グループの進行					
	第12週	グループワーク (ロールプレイ) グループの実際					
	第13週	グループワーク (ロールプレイ)					
	第14週	グループワーク (ロールプレイ)					
	第15週	グループワーク (ロールプレイ)					
	第16週	まとめ					
	第17週	精神保健福祉援助の応用知識に関するグループ調査・討議					
	第18週	同上					
	第19週	同上					
	第20週	同上					
	第21週	同 発表					
	第22週	精神保健福祉の実践課題に関するグループ調査・討議					
	第23週	同上					
	第24週	同上					
	第25週	同上					
	第26週	同上					
	第27週	同上					
	第28週	同 発表					
	第29週	同上					
	第30週	同上					
	第31週	後期のまとめ					
	第32週	まとめ					
備考							